

## 2022.04.10. 聖書預言・アップデート

### 嵐の前の静けさ

#### JD ファラグ牧師

おはようございます。ようこそ。神が祝福下さいますよう。一拍手一 ご着席ください。今朝ここで、皆さんを歓迎したいと思います。オンラインでご覧の方も同様です。この第一礼拝は、毎週いつも「聖書預言・アップデート」で、日曜日の朝は、2つの礼拝があり、第二礼拝は、聖書を節ごとに学ぶ「聖書の学び」です。現在「ヤコブの手紙」で、今日御心なら1章を学び終えます。今日の学びは、よく聞かれるこの質問に答えていきます。「自分は宗教心に熱いと思っているのか？」そのため、真の宗教心とは何かを本文から説明します。また、ユーチューブやフェイスブックでご覧の方は、今から [jdfarag.org](http://jdfarag.org) サイトへ直接行かれ検閲なし、中断なし、今日の完全版の「聖書預言・アップデート」をご覧ください。

始める前に、この場をお借りして、皆さんにご忍耐へのお礼を言いたいと思います。私たちは出席者の増加に最善を尽くしています。リーダーシップ、スタッフ、そして裏方として忠実に、たゆまぬ努力を続けている奉仕者の為ぜひともお祈り下さるようお願いいたします。ご理解いただきたいのは、これまでの変更点、それはいくつかありますが今進行中のものに、なお多くの祈りと断食を続けています。もう1つ、来週はもちろん、もう復活の日曜日を迎えるなんて信じられません。礼拝は同じ時間帯に行いますので、ご協力をお願いいたします。来週、第一礼拝はやはり「聖書預言・アップデート」ですが、第二礼拝は、復活の日曜日のお祝いと説教です。ぜひ、ご参加ください。再度、ご忍耐にも感謝します。

では、今日のアップデートでお話したいのは、ことわざで言うところの、いわゆる「嵐の前の静けさ」です。つまり、大災害の嵐の前には、よく不気味な小康状態が訪れ、そして突然、襲ってきます。

1997年のことです。妻と私は、ピラミッドのあるエジプトのギザに住む叔母の家に滞在しました。あの日のことは、一生忘れません。美しい晴天に恵まれた日で、私は叔母の家のデッキでビデオ撮影をしていました。こういう小さなビデオではなく、担ぐタイプの大きなビデオ機器です。それが1997年の技術です。でも、私はビデオ撮影をしていて、ただ、本当に美しい晴天で、“穏やかな日”だったのです。

そして突然、叔母が出て来て私に言いました。「さあ、もう時間がないわ。砂嵐が来るの。」私は言いました。「OK。じゃあ、ちょっと待って。」「ダメダメ。今すぐ中に入りなさい。」私は思いました。「おっと。見てよ。外は美しいよ。」伯母は言いました。「そう長くはないわ。」そして伯母は正しかった。ほんの数分の事でした。誇張しているわけではありません。中に入って、すべてを閉めました。伯母には以前にも同じようなことがあったんです。しかし、この砂嵐は特殊なもので、実際、全国的なニュースにもなりました。実はその日、エジプトを出てヨルダンのアンマンに戻る予定だったのですが結局、突然襲ってきたこの嵐のせいで、フライトを遅らせることになりました。しかし、ほんの数分で、あの美しい晴天と青空が突然真っ暗になり、ある意味では夜よりも暗いほどでした。ただ、すべてを飲み込み、食い尽くし、襲いました。すべてを貪り食いました。それがしばらくは続きました。しかしあの嵐、砂嵐が”いかに突然”襲ってきたことと、その前の不気味な静けさは忘れられません。そう皆さん、私が言いたいことをもうお分かりでしょうが、イエスは、この預言を適用するよう、このように話されました。「ルカの福音書12章」に記されている非常に興味深い記述です。54節から読みます。頭の中でその光景を思い浮かべてください。イエスは群衆に語っておられます。

#### ルカ 12

**54 イエスは群衆にもこう言われた。「あなたがたは、西に雲が出るのを見るとすぐに、『にわか雨になる』**

と言います。そしてそのとおりになります。

55 また南風が吹くと、『暑くなるぞ』と言います。そしてそのとおりになります。

56 偽善者たちよ。あなたがたは地と空の様子を見分けることを知っていながら、どうして今の時代を見分けようとしなないのですか。

わお～言い換えれば、あなたがたはこの嵐が来るのは分かっている、実際そうなります。しかし預言的な兆候になると、あなたがたは何が起こるか見えていない。彼らを偽善者と呼んでおられます。イエスをこのように見るのは、人によっては不快だと思いますよ。また悲しいことに、イエスはこう描かれてきたと思います。確かに穏やかですが、弱くはあられません。つまり、イエスが人々に語られるその強さです。特にイエスが神殿に行かれたあの日、私はそこにいたかったです。悪いことではないと願いますが、私は見たかったです。イエスが鞭を振り、神殿から追い出し、テーブルをひっくり返されるのを。わお～ですから、これはとても強くまた、当然のことです。なぜなら起こっていた事は、彼らは、何が起ころうとしているのか、見極めることも見ることもできなかったから。彼らは天候を解釈して、嵐が来るのを知ることにはできるのに。しかし預言の嵐と予兆がすべて揃っても、彼らは見極められなかった。間違いなく、使徒ペテロは、最初の書簡で、このことを念頭に置いていたでしょう。

#### I ペテロ 5

8 身を慎み、目を覚ましていなさい。(その理由は) **あなたがたの敵である悪魔が、吼えたける獅子のように、だれかを食い尽くそうと探し回っています。**

物事がうまくいっているとき、私たちが与えられたような猶予と休息を得る時それがどれだけ長く続くのかと、私は時々考えます。私たちは、霊的な眠りへと誘われる傾向があります。ただ、その静けさに浸ってしまう。何が襲ってくるのかわからないまま。今日、一緒に過ごす時間で私がしたいのは、4つの具体的な領域での、この預言的な「嵐の前の静けさ」へと皆さんの注意を引きたいと思います。環境的、経済的、地政学的、技術的に。これらはすべて聖書預言、特に「ヨハネの黙示録」の預言を指します。ジオエンジニアリングに関する先週のアップデートで取り上げた、環境についての「嵐の前の静けさ」から始めましょう。ディーン・ウィギントン氏や GeoEngineering Watch.org の『The Dimming』という長編ドキュメンタリーについて、多くの方からご連絡をいただきました。そのドキュメンタリーが見つからなかった人、見るができなかった人に、この必見のドキュメンタリー動画へのリンクを用意しました。また、私が購読しているディーンさんの YouTube チャンネルへのリンクも用意しました。このサイトでは、彼が毎週土曜日に投稿する地球環境問題「Global Alert」のニュース放送を見ることができます。気の弱い方にはお勧めできません。彼はありのままを伝え、事実と真実を伝えています。これは、彼らが私たちに信じさせようとするような陰謀論ではないのを理解する事が重要です。

「ヨハネの黙示録 11 章 16 節から 18 節」の通り、彼らが地球に対して行っていることは非常にリアルであり、地球破壊の嵐がやってくるのは時間の問題です。18 節で、裁きが来たとき、神は地球を滅ぼす者を滅ぼされる、という預言が記されています。非常に具体的な預言です。このことが、経済的な預言の嵐の前の静けさと先日 3 月 28 日に開催された「世界政府サミット 2022」の話に繋がります。画面は、ピッパ・マルグレン博士のスクリーンショットです。彼女の発言を引用します。

ー引用ー

「世界秩序を支えるものは何か？」世界秩序とは、このサミットのテーマが、「新世界秩序の準備はできているか？」それがテーマでした。ですから彼女はこのフォーラムの舞台でこのことを質問されている

のです。引用します。

「世界秩序を支えているのは、常に金融システムです。私はとても恵まれていました。1971年に金本位制から離脱したとき、父はニクソンの顧問を務めていました。...

ちなみに、補足しますが、彼女はジョージ・W・ブッシュの経済アドバイザーも務めていました。彼女の発言引用を続けます。

...私は、財務体質が他の全てにとって非常に重要であるということ、ある種内面的な見方で育ってきました。こんにちの世界で、私たちが見ているのは、もう終わろうとしている劇的な変化の瀬戸際に私たちがいることだと思います。思い切って言いますと、私たちは従来の金融と会計のシステムを捨て、新システムを導入しようとしているのです。」

私はこの2年間、最後まで聞いてくださいね。この2年間、毎週、私の特権から、ここに立っています。私は大声で、叫び、唾を飛ばしながら、私たちが目撃している事は、既存の世界経済の”支配解体”、新経済の到来を告げるための支配解体だと伝えてきました。それが「嵐の前の静けさ」で、彼女の発言を使うと、もう瀬戸際です。続けて彼女はこう言います。非常に注意して聞いてください。

「新しいものは、(古いものを捨ててこの新金融システムは) ブロックチェーンと呼ばれます。」

お～ 長男が数年前、ブロックチェーン技術を分かりやすく説明してくれました。私はやっと理解したと思います。非常に基本的に非常に簡単に言うと、ブロックチェーン技術とは検証技術です。この巨大なコンピューティングパワーが、取引を検証し、認証するのです。一旦、取引が検証され認証されると、チェーンにブロックとして追加されます。深遠なのは分かっています。ブロックチェーンだから。この技術は、検証システムです。彼女がこのことについて、これから説明します。

「あなたは、ブロックチェーン技術と暗号通貨に自動的接続するでしょう。」そういう事です。ブロックチェーン技術を利用するのです。暗号通貨の中で最もよく知られているのは、もちろんビットコインです。ビットコインの美德は、同様に、分散型、非中央集権型であることです。彼女が言っているのは、中央集権型です。支配型です。今のところ、暗号通貨に投資しても、1つの支配的な企業による集中管理はされていません。銀行がないんです。自分が完全にコントロールできます。しかし、彼らがやろうとしているのは、このブロックチェーン技術を作り、中央銀行となることです。C、B、D、C = 中央銀行デジタル通貨。もはや分散型ではなく、中央集権型で支配されます。ー引用継続ー

「この新しい会計がブロックチェーンと呼ばれるもので、デジタルです。つまり、経済で起こる全取引をほぼ完全に記録することで、何が起きているのかをはるかに明確にすることができます。また、国家と市民の力関係という点で大きな危険性をはらんでいます。」彼女の名誉のためにですが、彼女はこの点の懸念を認識していると思います。ー引用継続ー

「私の意見ですが、デジタルマネーを使うなら、デジタル人権憲法が必要です。しかし、この新しい貨幣は、その性質上、主権者になります。デジタルマネーは暗号で私的なものだと思う人が多いと思いますが、私が見ているのはデジタル通貨を導入する超大国です。中国が最初です。米国は瀬戸際にいて、同じ方向に進むと思います。」そうこれは、3週間前、バイデンが発表した、中央集権型政府のデジタル通貨についての続報です。全てが、恐らく、今が一番いいタイミングだと思います。どうか皆さん、その裏側を知ってほしいと思います。これが私の頭の中のイメージです。でもそれを知って、私がおかしくなったとは思わないでくださいね。彼らは、舞台裏でみんなでシャンパンで乾杯しています。ゼレンスキー、プーチン、バイデン、トランプ、全員。オバマもいるし、みんないます。「いやあ、本当に良かった。よく

やった。よいショーだ。」私が正気を失ったと思わないでと言ったはずですよ。それが正に起こっている事です。彼らは全員、このことに関係しています。何十年も、何十年も前から計画されていました。

ー引用継続ー

「ヨーロッパ勢もそれを確約しています。問題は、デジタルマネーとデジタル会計の新システムが、全ての地域市民の競合するニーズに対応できるかどうかです。そうすれば、すべての人がよりよい人生を送ることができるように。なぜなら、それが世界秩序が本当に機能するかどうかを測る唯一の尺度だからです。」ですから皆さん、この意味は分かりますね？ 聖書「ヨハネの黙示録 13 章」に書いてある通りです。このブロックチェーン技術は、まさに聖書で、7 年の患難時代に登場すると言われている技術です。このブロックチェーン技術は非常に精密で、全取引、全人間をこの技術を使って追跡、検証、認証することができます。とても強力で、その技術は、こんにち存在します。こんにちです。もう一回言うなら、こう言います。10 年先になれば、技術の進歩は早いです。この技術は進歩しています。これまでの技術がどのように進化し、現在に至っているかを考えると、今日から 10 年後に早送りすると、聖書に記されている技術を超えます。それが私たち全員を立ち止まらせます。どれほど近づいているのか分かるので、もうただの時間の問題です。これは、全世界に襲いかかる経済的な嵐の前の静けさです。この技術を使って、すべての人間が追跡されることになります。まさに「ヨハネの黙示録 13 章」に書かれている通りです。売買ができなくなります。すべてがデジタル化され、キャッシュレス化されます。彼らは長い間にそれを設定してきたのです。彼らは、私たちを既にプログラムし、そのために私たちのコンディションを整え、私たちに準備を整えて来ました。彼女は「瀬戸際」という単語を使っています。私は、「brink/瀬戸際」よりも「cusp/先端・幕開け」の単語の方が好きです。聞こえがかっこいいです。「cusp/先端・幕開け」私たちは、その先端にいます。あの嵐がやって来ます。もう時間の問題です。このことが、地政学的な嵐の前の静けさに繋がり、そして、国際的な大きな動きがもたらす預言的な意味合いに繋がります。もちろん、ウクライナで起きている事、非常に不思議なことですが、その謎は今も続いています。率直な感想を言えば、私が思う唯一は、古い格言「Follow the money」（金に従え）です。それから、なんとなく思い始めるのが、「OK。その真意が分かった気がします。」ウクライナの国旗は、青と金ですよ。理由を知っていますか？ 金は小麦のことで、青は空です。ウクライナは、ヨーロッパの穀倉地帯、穀物、食糧の供給として知られています。エネルギーはもちろんですが、ここは重要かつ戦略的な場所です。また、この話に戻りたいので、ちょっと覚えておいてください。しかし、お気づきですか？ 親プーチンを匂わせるようなことを敢えて言うとは？「ひ〜〜〜」検閲されます。あなたは排斥され、批判され、悪者扱い。あなたは全てに批判され、ペナルティーを受けます。ええ、そんなことはないと思いますか？ 今のキャンペーンは、今やウクライナ一色です。あえてシナリオに逆らわない。それがシナリオだから。ふむ。。

「金に従え」すべてはお金のためです。ウクライナがヨーロッパの穀倉地帯である以上に、オイルマネーとの関係もあります。私がオイルマネーと言うとき、何を指しているのか分かりますか？ 石油や天然ガスの交換決済に使われているのは米ドルです。興味深いのは、プーチンが天然ガスや石油の決済に、米ドルを拒否し、ロシア・ルーブルを使うようになった事です。アルジャジーラによると、プーチンは非友好的な国に対するガスの通貨切り替えを発表しました。引用します。

「ロシア・ルーブルは、水曜日モスクワで対米ドルで、一時 3 週間ぶりの高値 95 ドルを超えたが、プーチン大統領が、ロシアは非友好国に対してガスをルーブルで売り始めると述べたため、100 ドルに近い水準で落ち着くことになった。プーチンが 1 週間以内に整理するよう政府に命じたこの動きの潜在的な影

響は、ロシア通貨を押し上げる可能性がある。(既にそうになっています)多くのヨーロッパ諸国は、エネルギー供給の多くをモスクワに依存している。」ここまでくると、かなり驚異的な数字と聞いています。最低でも30%。30%です。それを考えてください。それも覚えておいてください。あとで戻りますので。これに、水曜日のイスラエルのタイムズ誌の政治的な地震と呼ぶものが加わります。連合は、イディット・シルマンの突然の辞任で現在のナフタリ・ベネット連合を不安にさせ、ネタニヤフのリクード党が有力との多くの推測を残している。...イスラエルでまた選挙が行われ、政権が奪還されると想像してください。...そうして、ネタニヤフは、その速報の直後に集会を開いた。i24 ニュースは、こんな見出しで報じた。”ネタニヤフは、集会で弱体化した政府に帰宅を促す。”」ふむ。。弱体化した政府？ ふむ。。ラリー/再結集？ ふむ。。シャンパングラスはどこ？ シャンパンを勧めているわけではありません。これは私にとって、とても興味深く全部台本通りのように聞こえます。つまり、すべてが計画の一部なのです。弱体化した政府？ ラリー/再結集？ それについては、もう何も言いません。そこでおいておきます。環境的にも、経済的にも、地政学的にも、嵐の前の静けさで、技術的に嵐の前の静けさでもあります。さて、これらの4つだけでなく、他のものも相互に連携していることを理解するのが重要です。今日の残りの時間は、このことについてお話したいと思います。先に進むので、ここで、ユーチューブとフェイスブックでのライブ配信を終了します

一本編一

さて、これを言う時、単純化しすぎる危険性があるのは痛感していますが、すべてが集約され、頻繁には、完全な嵐と呼ぶものを形成します。お付き合いください。環境面で、あらゆることが揃っています。気候変動。アジェンダ2030です。

経済面で、起こっている事はあらゆることが揃っています。デジタルブロックチェーン技術。世界通貨。全てデジタル。

地政学的に、起こっている事はあらゆることが揃っています。ちなみに、今話している現在、フランスで選挙です。これについて聞いてますか？ マクロン対ルペン。大変興味深いですね。フランス人にとって、少し不安なこと。ちょうど今日、朝起きたら、“パキスタンの歴史上初めて”という速報を聞きました。首相が解任されました。今までなかった初めてのことで、非常に興味深いです。地政学的な嵐の前の静けさが、環境の嵐の前の静けさへと収束しつつあり、もう襲おうとしています。経済的な嵐が襲おうとしています。地政学的な嵐が吹き荒れ、あとは技術の嵐だけです。私が言おうとしている事が分かると思いますが、画面に映っているのがそれです。これらは、、ワクチンではないので、私は注射と呼びますが、私が心から信じるのは、これが最後の切り札であること。ラクダの背を壊すという比喻をお許しください。アラブ人は、ラクダの描写は使わない方がいいのですが、とにかくそれを使います。これは、オンラインメンバーの経済学者が私は好きなので、ここでちょっと触れておきますね。彼が例えたのは、またこれが完璧な例えだと思いますが、このコロナがあって、バルーンと呼びましょう。ハイパーインフレーションバルーンがあり、「ヨハネの黙示録6章」ですね。私たちは、そのこと、ハイパーインフレをしっかりと深く話してきました。考え違いしないように、そのため、再開することになったのです。

彼らは、私たちが外に出て、車を運転し、1ガロン(約3.78ℓ)9ドル(約¥1127) ¥298/ℓもするガソリンを満タンにすることを望んでいるのです。彼らは私たちに店に行ってほしいのです。「どうぞどうぞ。お店に行ってください。」そしてもし、棚に何かが見つかれば、5倍の値段で買うことになります。すべ

て計画的なもので、世界的なデジタル経済の到来を告げるため、現在の経済を支配しながら解体していくからです。予定通りです。まさに神の御言葉にある通り、起こるのです。それで、経済学者のオンラインメンバーはこう言います。バブルを弾くピンだと。コロナがピンで、今やこの巨大なバブルがある。インフレになって、ハイパーインフレになっています。「弾く」のは時間の問題です。これが弾けるんです。例えが悪いですが、注射の針先です。それこそが、全体を弾き飛ばすことになるのです。私がそう思う理由は、一旦売買ができるようになると、反抗ではなく、遵守が前提です。繰り返しますが、お付き合いください。これからは、すべてが環境負荷低減に貢献することで決まります。そうすると、環境への反抗や遵守違反で、社会的信用度点数が下がります。注射の話をしてしましよう。

「あ、321 回目のブースターを受けてないんですね。ではあなたの点数は下がります。」店舗に行くと、遵守していないため、点数が下がります。それがあらゆる分野で共通します。

「お～あなたは、シナリオに反することをソーシャルメディアに投稿しましたね。点数が下がります。」

「お～因みに、この技術で我々はあなたを追跡しているから全てを把握しています。ですから、すべての取引、すべての行動を我々が把握しています。そして、我々はあなたを見ています。あなたは買う事が出来ません。売る事が出来ません。あなたが遵守していないからです。」

ご興味のある方へ 2020 年 12 月 6 日「The Great Setup」と題した聖書預言・アップデートを行いました。(2020.12.06.「聖書預言 / 偉大なる設定」) 世界経済フォーラムが提唱する 2030 年までに、全世界を「グレート・リセット/偉大なる再設定”あなたが何も持たずに幸せになれる”という内容です。彼らが全てを支配するからです。それが既に起こっていて、まさに聖書でそうなるかと語られている通りです。2021 年の 4 月 4 日「Coming to a Head」と題した聖書預言・アップデートで、この社会的信用点数制度と呼ぶものについて深く考察しました。(2021.04.04. 聖書預言 / 表面化する) これを言うと飽き飽きしないうえにほしいのですが、すでに技術が確立されています。それは問題ではありません。問題は、すべての人間だけでなく、あらゆること・すべてを追跡する技術があるのでしょうか？ 今まで「物のインターネット」でした。今や「身体 of インターネット」です。誰もがこの技術に接続されるようになり、その技術がすでに存在しています。中国を見れば、今、こうしている間にもあらゆる場所でこのシステムが稼働し、機能しているのは一目瞭然です。敢えて言うと、前述の嵐の前の静けさは、7 年の患難時代がいかに近いかを示します。すべてが揃っていて、私たちが瀬戸際/先端にいるのだとすれば、これは嵐の前の静けさで、私たちはもうそこまで来ているのはうなづけますね？ お～因みに、私の聖書には、突然の破滅と書いてあります。(I テサロニケ 5 : 3 参照)

突然の破滅について考えると、ご存知の通り、突然の破滅です。突然。突然に來ます。感謝な事に、イエスが、神の御霊で新生している者を憐れみ7 年間の患難時代前に、この世から連れ出されます。それが突然起こります。(会衆：アーメン)

しかしながら、そうでない者は、取り残されます。そしてイエスが言われた「人がかつて見たこともないような時代」を経験するのです。患難は、全世界に來ます。この理由から、どうか、私がこう言うのをどうか聞いてください。私は切に願います。まだ時間があるうちに、あなたが永遠の命を得るため人生で最も重要な決断をされますように。「まあ牧師さん、毎週それ仰ってますね。」分かっています。これからも毎週言い続けるつもりです。言わなくなる時が來ます。なぜなら、私はここにいないから、言えなくなるのです。私がここにいないで、それを言えないように、あなたもここにいないのを願います。それくらい、間近に起こります。今起きていることは、突然やって來るこの嵐の前の静けさでしかありません。ど

うか、これも、今日の預言アップを期待して祈っていたことですが、毎週、福音と救いのABCで締めくくりますね。私の祈りは、今日、今週ただ暗記したり、形式的にしたり、またやるぞとか、もう救われたぞとか、そういうことではなく、本当に皆さんに全神経を集中させていただきたいのです。というのは、福音、つまりイエス・キリストにある救いの良い知らせをととても簡単に説明したいからです。そのように言っている理由は、私たちがここから出るには、これしか道がないからです。長くご覧になっている方は、気づかれていますでしょうが、これらの聖書預言・アップデートは、こうは言いません。「私たちは立ち上がろう。反撃が必要だ。」理由を知りたいですか？ 理由は、それって、タイタニック号の甲板の家具を並べ替えるようなものだからです。沈んでいっているのです。沈んでいっています。その兆候はそこかしこに見られます。イエスがこんにちここにおられたら、御霊と真理においておられますが、しかしイエスがここにおられたら、こう仰るはずです。

「あなたがたは、天気予報や将来のことを予測するのがとても上手ですが、聖書預言となると、なぜそれをしないのですか？」その兆候は至るところにあります。雲ができています。地平線のすぐそこに見えます。もう来ています。時間がないんです。もう時間がありません。なぜ、生命維持のために時間を浪費するのですか？ 聞いてください。この世界は滅びる運命にあります。神の裁きが迫っています。不人気なメッセージなのは分かっています。それについては、エレミヤに聞いてください。木曜の夜の礼拝は「エレミア書」です。裁きが来ます。イエスが来られます。これについて、先週話しましたね。キリストにおけるあなたの立場によって、それがとてもエキサイティングなことであるか当然ながらとても恐ろしいことであるかのどちらかになるはずです。イエスを知らなければ、取り残されます。当然、震え上がるはずです。むしろ人々を御世辞を言って地獄に行かすより怖がらせてでも天国に導きたいです。こんな風に言うと、これがあなたに、H・E・L・L=地獄を怖がらせる必要があるなら、それならそれでいいじゃないですか。それが必要ならね。しかし時間はありません。もう時間の問題です。イエスは仰いました。

「わたしの王国がこの世のものなら、わたしの弟子たちが戦ったでしょう。しかし、わたしの王国はここにはないので、彼らは戦いません。」(ヨハネ 18:36 参照)

そのため、この預言アップで際立っているのはこうは一切触れないことです。「私たちが応援する人を政権に就けよう。なあ、私たちは立ち上がって、連立を組まなければならない。私たちは抗議し、これを、あれを実行する必要がある。」ところで、初めてこの教会に来られた方、まずは歓迎します。来てくださって、嬉しく思います。でも、おそらく知っておいてほしいことがあります。全面公開。ここでは、そのようなことは関係ありません。私たちの目的はただ1つ、それはイエスです。(会衆：アーメン) 一拍手喝采ー もし、あなたがそれを望んでいないのなら、私はとても愛情を込めて言います。そのような教会は他にもたくさんありますが、私たちはそういうことはしません。ここでは、そんなことはしません。イエスと イエス・キリストという人物にある救いが全てです。私たちをこの世から救い出すために来られるのです。私たちをこの世から連れ出すために来られるのです。それが私たちの唯一の希望です。ただの祝福ある希望ではなく、唯一の希望です。私たちがここから出る道は、これから起こること、つまり、今私が経済的な側面について話したように、経済的な嵐とこのデジタル通貨が起こります。私は言えます。皆さんの心が読めるわけではありません。皆さんの心が読めないことは分かっていますが私は言えます。言える理由は、私も同じことをしましたし、今もそうです。聖霊に自分の心をチェックしてもらわねばなりません。こう考えてしまうからです。

「ちょっと待てよ、投資はどうする？ こっちにはこれを、あっちにはこれを。ああ、彼らはすべてを一

元化し、すべてを没収するなら、あらゆるものに課税し、罰則を与えるなら、どうすればいいんだ？」イエスはこんな風です。「もしも～し？何をしていますのですか？」「ええつまり、これが起こるんですよ。」

「わたしが来るのですよ！！」「ああ、その通りです。忘れていました。主よ、本当にすみません。」

「あなたは毎週説教してるじゃないですか。説教師さん？」それは私です。ここで自分のことを話しています。「あなたは毎週説教してます。何を心配しているのですか？なぜ、異教徒がするようにあちこち走り回るのですか？なぜ、食べるものを着る物を心配するのですか？そんな心配は無用です。天の御父は、あなたを養い、あなたの面倒を見られます。あのラツパが鳴るまで、必要なものは、神が全て与えてくださるのです。今でさえも、そんなことを心配する必要はないのです。」ええ、でも、このポートフォリオにはこれが入っています。お～あなたはこの地に宝を積むのですね。

「虫やさびで傷物になり、盗人が壁に穴を開けて盗みます。」(マタイ 6:19 参照)

天に宝を積んだらどうなるでしょう？

**「あなたの宝のあるところ、そこにあなたの心もあるのです。」(ヨハネ 6:21)**

その逆、あなたの心があるところにあなたの宝があるわけではありません。そうではなく、あなたの宝があるところに、あなたの心があるのです。お～恐らく、宝をここに積む理由は、あなたは、この地上という一時的土壌に深く根を下ろしているからです。もう終わります。締めくくります。しかしどうか、繰り返しますが、私は切に願います。切に願います。私たちが言われているとおり、この突然起こるあらゆる出来事を、もう一度真剣に考え、見直してください。なぜなら、私は、もしも携挙が～、ではなく携挙が起こるその時に、誰も不意をつかれないうでほしいのです。彼らにとって、夜中の盗人のように起こります。私たち全員、主が私たちのためにいつ戻ってこられてもよいように、見張って、期待に胸を膨らませたいのです。イエスは来られます。そして教会が取り去られるまでは、反キリストは出現しません。嵐の前の静けさと言いますが、彼(反キリスト)はもう健在ですよ。ですから偽預言者も。私たちが取り去られるや否や、決まりです。出現。これは生と死の真面目な話です。永遠の命と永遠の死の真剣な話です。実は、来週の復活の日曜日の説教は、例年とは違うこんなことを主に求めています。理由は、イエスは初臨では、十字架で死なれ、葬られ、3日目に死者の中からよみがえられるために来られました。そしていつか戻って来られる。それが福音・良い知らせです。それは、イエスの死と埋葬と復活だけではありません。イエスの来臨も含みます。それが救いの良い知らせです。それが救いというものでしょう？救いとは、私は救われているから大丈夫。私たちは言いますね。「私は救われている。」何から救われているのですか？私は救われている。私は永遠の地獄から救われているのです。私は、日を追うごとに邪悪さを増しているように見えるこの邪悪な世界から救われるのです。それが福音・良い知らせです。

「では牧師さん、私はどうやって救われるのですか？」ええ、大変シンプルです。では、何をする必要がありますか？何もしなくていいんです。既に完了されています。あなたがすべきことは、信じることだけ。とてもシンプルです。そのため私たちは「救いのABC」をするのです。Aから始めます。

A：自分が神に背いた罪びとであるのを、Admit/認める または、Acknowledge/認識する。

認識するまで、またそうしないと、自分が罪びとでないなら、なぜ救い主に興味を持ちますか？

**「ローマ人への手紙3章10節」**にあります。

**「義人(正しい者)はいない。一人もない。」**

誰も十分正しくないのです。あなたは良い人かもしれないけれど、誰も十分良くないのです。

**「ローマ人への手紙3章23節」**その理由です。



「すべての人は罪を犯して、神の栄光を受けることができず、」

私たちは皆んな、神の法に背いたことがあると語ります。私たち一人一人が、です。

そしてそれには罰則があるんですよ。死刑宣告です。

「罪の報酬は死です。」(ローマ 6:23a)

「ローマ人への手紙 6 章 23 節」これが悪い知らせです。しかし良い知らせがあります。良い知らせは、

「しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23b)

それが A で、中心の B につながるもので、本当に信じることに尽きるからです。

ヨハネ 3

16 神は、実に、そのひとり子(イエス)をお与えになったほどに世を愛された。それは御子(イエス)を”信じる”者が、一人として(永遠の地獄で)滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。

B : あなたの心で、イエス・キリストが主であると Believe/信じる。

ローマ人への手紙 10 章 9-10 節

「あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

B : Believe/信じる。そして信じるとその表現が、C : 主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。

再度、ローマ人への手紙 10 章 9-10 節

「あなたの口でイエスは主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせたと信じるなら、あなたは救われるからです。」

その理由は、

「人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。」(ローマ 10 : 10)

最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節です。

『主の御名を呼び求める者はみな救われる。』(ローマ 10 : 13)

かなりシンプルですよ？ シンプル過ぎますか？ では、最後の 1 つ。ここではっきりさせておきたいことがあります。主の御名を呼び求め、イエス・キリストという人物を心から信じている人だけが、この世から救われ携挙されるのでしょうか？ ーはいそうです。

では救われていないなら、私は取り残されるのですか？ ーはいそうです。

だからあなたは、私たちに叫んだり、大声で唾を飛ばしたりしてるのですか？ ーはい、実はそうです。

それが、今回の問題です。それが、この問題です。私は、このタイタニック号この墮落した世から、沈む前に、できる限り一人でも多くの人を救い出したいのです。今もう瀬戸際ですよ。沈んでいっています。

もういつでも起こり得ます。どれほど私たちが近づいているのか。「しかし、神は。ストーリー証」を紹介します。ルース・デニスさんからです。

「数週間前、ワクチン未接種で、LPN 学校を出たばかりで職を失い LPN 免許を持つ娘のため祈りのお願いを書きました。今日、彼女は就職が決まりました。人々の自宅でサービスを提供する在宅医療機関です。娘は、神のご忠実さを目の当たりにして、とても興奮し、こう言い続けています。(これ好きです) ”神のおかげだわ”そう、神がなされたからです。一緒に祈って下さりありがとうございます。ルースより。」皆さん、ご起立ください。カポノは上がってきてください。神が何かが起こるのを許されるのは、神があなたにとって、限りなく良いものをご用意されておられるからなのです。神は絶対的な支配者です。こういうのを聞いたことがあるでしょうが、「神は一つ扉を閉ざすと、別の扉を開かれる。ではこれはどうです？ 神は、扉を使われたくないかもしれません。あなたが考えてもみなかったような、主があなたに通

らせたい窓がこっちにあるかもしれません。いつだって、それがずっと良い！！ ー(笑)ー  
それが常に、神のご栄光のために限りなく良いのです。今日ここにいらっしゃるか、オンラインで見ている人で、苦勞して、どんどん悪化するように見える。私は本当にあなたを励ましたい。はい、主は戻って来られます。しかし、あのラッパが鳴るまで、神がなさいます。神の御手の中で、神の御翼の影であなたが安全に過ごすようなさいます。神は必ず提供下さいます。頻繁に、あなたが想像もつかないような方法であります。それはいつも、あなたの想像をはるかに、豊かに、超えます。聞くまでもなく。元気を出してください。

「これらのことばをもって互いに励まし合いなさい。」(Iテサロニケ 4:18)

祈りましょう。

天のお父様、ありがとうございます。主よ、それが起こるのは、かなり明白です。あなたは私たちにそうになると仰いました。しかも、もう近いだけではありません。本当にここにあるようです。ですから、主よ、私はただ最後に、この祈りを捧げます。

ここに人、見ている人で、あなたを心から信じて呼び求めたことがない人あなたに信頼を置いたことがない人に、シンプルに祈ります。

主よ、今日、彼らとその決断をしますように。今日が救いの日であり、これ以上遅れませんかように。

主よ、あなたはいつも慈悲深く、あなたはただ優しく、ある期間、その扉をノックし続けておられます。しかし主よ、今日その扉が開かれますよう祈ります。あなたが入って来られ、私たちと一緒に食事をされるためです。私たちはあなたと共に。イエスの御名によって。アーメン。

-----  
メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7